

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書  
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

年 月 日

いなべ市長 殿

次のとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別		標 識 番 号	廃車年月日
	廃 車	原動機付自転車		
<input type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 第一種 (0.05L以下) <input type="checkbox"/> 第二種 乙(0.09L以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲(0.125L以下) <input type="checkbox"/> ミニカー <input type="checkbox"/> 特定小型 (0.6kw以下)	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ( )		年 月 日

納 有 者	住 所 又 は 所在地	〒 -		主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ			
	(フリガナ)				2.			
	氏 名 又 は 名 称	( ㊟ )		車 名	型 式 及 び 年 式	原 動 機 の 型 式 番 号		
	生年月日	年 月 日	電話番号	車 台 番 号	型 式 認 定 番 号	総排気量又は定格出力		
義 務 使 用 者	住 所 又 は 所在地	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ 〒 -		長 さ	幅	最 高 速 度		
	(フリガナ)			cm	cm	km/h		
	氏 名 又 は 名 称	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ ( ㊟ )		標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由			
	生年月日	年 月 日	電話番号	1. 有 2. 無	イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 ( ) 【具体的に】			
届 出 者	住 所 又 は 所在地	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ		盗難届出	届出年月日	年 月 日	被害年月日	年 月 日
	(フリガナ)				届出警察署	警察署		交番・駐在所
	氏 名 又 は 名 称	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ			受理番号			
	電話番号							

—押印が必要でない場合—

- 所有者・使用者・届出者がすべて同じとき  
(所有者と使用者に対して届出者が同一世帯員、販売業者のとき)
- (所有者と届出者が同じとき)

—押印が必要な場合—

- 使用者と届出者が同じで所有者が異なるとき

入 力		確 認		本 人 確 認	運・個・パ・保険・住 介・在・永・申・社員・身分 資・補・他 ( )
--------	--	--------	--	------------------	--

#### 第 46 号様式記載要領（廃車用）

1. この申請書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車 1 台ごとに作成すること。
2. 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）に✓を記入すること。
3. 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
4. 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみ記入すること。
5. 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
6. 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については 1 を○で囲み、それ以外の場合については 2 の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
7. 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には 1 を、また、標識の返納のない場合には 2 を○で囲むこと。  
なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
8. 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合には、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。
9. 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。